



10月14日 幼稚園保育所運動会



9月26日 老人クラブ連合会スポーツ大会

スポーツの秋!!  
あかじか運動会が...



よう  
きなさったね

和島村役場 田中 靖さん

本年四月から和島村教育委員会に勤務し、文化財の調査を担当させて頂くことになりました田中靖です。  
私は中之島町の出身で、三月までは県教委の文化行政課で国道バイパスや北陸自動車道建設に関わる発掘調査にたずさわっていました。前職では年間二〇〇日以上が旅館住まいで、県内各地を飛びまわっていました。和島村に就職できたおかげで、やっと家に落ち着くことができました。

平野部で育った私にとって、緑の山々の美しさ、山の幸の豊かさは驚かされました。また和島村は良寛さまの遺墨や毛抜形大刀など文化財の宝庫でもあり、このような恵まれた環境の中で、歴史をひもとく仕事にたずさわれることは大変幸せなことと思います。  
しかし同時に、祖先の残した貴重な遺産をおろそかにできないという責任をひしひしと感じている今日この頃です。  
仕事の面ではまだまだ不慣れな点が多く、村の皆様方には御迷惑をおかけすることもありますが、和島村に骨を埋める覚悟で、精一杯がんばりますので、何卒御指導、御助力の程よろしく御願い申し上げます。

思春期の電話  
毎月第1～第4土曜日(祭日は除きます)  
午後2時～5時

TEL 025 (266) 8844

からだのなやみ? おとなになることの不安  
性的なやみ? etc...  
個人のひみつは守ります。

思春期のお子さんを持つお父さん、お母さんもご利用ください。

問い合わせ先 社団法人 新潟県助看保協会  
TEL 025-(265)-1225

人口の動き

9月末人口  
出生1人 死亡2人  
転入6人 転出5人  
世帯数 1,273世帯(+1)  
男 2,723人(+1)  
女 2,838人(-1)  
計 5,561人(±0)  
( )内は前月比



# 議会報告

# 九月定例議会終わる

平成二年第三回和島村議会定例会は、九月十八日招集され、十一日間の会期で九月二十八日、全日程を終了し閉会しました。

第一日目は、議長より一部事務組合、議会の報告、続いて村長の専決処分報告、並びに行政報告が行われた後、平成二年度一般会計補正予算他五件が即決されました。

又平成元年度一般会計歳入歳出決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置。つづいて村長の提案理由とその成果について説明の後、一般会計、特別会計、歳入歳出決算全般にわたり質議が行われました。

第二日目は、代表監査委員大矢猶彦氏より、平成元年度一般会計特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査に対する意見が述べられた後、一般会計決算は、決算審査特別委員会に、特別会計決算は所管の常任委員会にそれぞれ付託され審査されることになりました。午後からは、委員会の審査に入り、二十六日まで実施されました。

最終日の二十八日は、各常任委員長報告があり、採決の結果付

託されました全議案とも原案どおり可決、認定、採択、されました。又三人の議員より一般質問が行われ、村政に対して村長の考え方が質されました。議案内容は次のとおりであります。

## 補正予算

議案第五十五号  
平成二年度和島村一般会計補正予算(第四次)について、

(原案可決)  
歳入ではそれぞれの確定金額及び内示額を、歳出では、良寛の里整備事業に係る費用一八、六一九千円を、農林水産業費では、団体営農道のJ R越後線小島谷、桐原間はぎ場踏切移転拡幅工事委託料四八、一八四千円を、目内調整で計上、商工費では、五、四七五千円を、教育費では、埋蔵文化財発掘費等を計上し、歳入歳出それぞれ四九、〇三〇千円を追加し、予算総額二、一六二、三二七千円とするものであります。

議案第五十六号  
平成二年度和島村農業集落排水

事業特別会計補正予算(第二次)について  
(原案可決)  
補助対象事業費の確定により、歳入歳出それぞれ一三、四四二、千円を減額し、予算総額二〇九、一八一千円とするものであります。

## 過疎地域活性化計画

議案第六十号  
和島村過疎地域活性化計画の策定について  
(原案可決)  
本年四月一日施行された、過疎地域活性化特別措置法は、総合的かつ計画的な対策を実施するために必要な行財政上の特別措置を講ずることにより、過疎地域の活性化が寄せられております。

よって政府におかれては、これら造血機能障害者及び家族の救済に向け、一日も早く公的な骨髓バンクを設立するとともに、国立病院等公的医療機関に骨髓移植センター機能の整備充実を図られるよう強く要望する旨の「意見書」を内閣総理大臣宛に、又新潟県知事には、新潟県に「骨髓バンク」の機関が設置されるように、国に働きかけを強く要望する旨の「意見書」を提出する。

## 決算を認定

平成元年度の村の予算が効果的かつ適正に使われているかを五日間にわたり審査した結果、次の五議案について、一部要望意見等を付し認定されました。

- 平成元年度和島村歳入歳出決算認定について(一般会計)
- 平成元年度和島村歳入歳出決算認定について(農業集落排水事業特別会計)
- 平成元年度和島村歳入歳出決算認定について(国民健康保険特別会計)

## 意見

造血機能障害者対策の充実についての意見書  
(原案可決)  
難治性である白血病、再生不良性貧血等については、骨髓移植が高い治療効果をあげています。患者が適合提供者を確保することは非常に困難な状況にあります。このため、広く国民のボランティア精神に基づく骨髄提供者登録制度(骨髓バンク)の設立に大きな期待が寄せられております。

職員住宅施設について、所管事務調査を実施します。

## 閉会中も議会活動を続けています!!

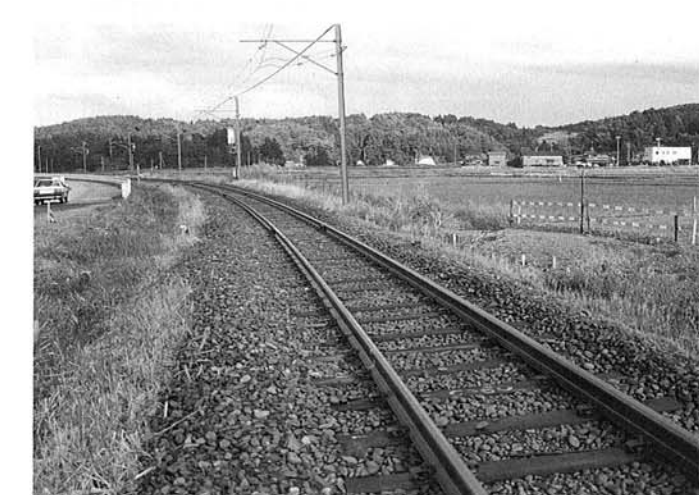
「各常任委員会の動き」  
総務常任委員会では、「良寛の里建設事業」に対しての、管理、運営等について、所管事務調査を実施します。

## 陳情

造血機能障害者対策の充実に関する陳情  
(採択)  
和島村ゴルフ場建設に関する陳情  
(継続審査)

## 工事契約

議案第五十九号  
越後線小島谷、桐原間はぎ場踏切移転拡幅工事契約の締結について  
(原案可決)  
団体営農道整備事業桐原地区第四号線幹線道路工事に伴う越後線小島谷桐原間の、荒巻地内はぎ場踏切の移転拡幅工事の施工であり、



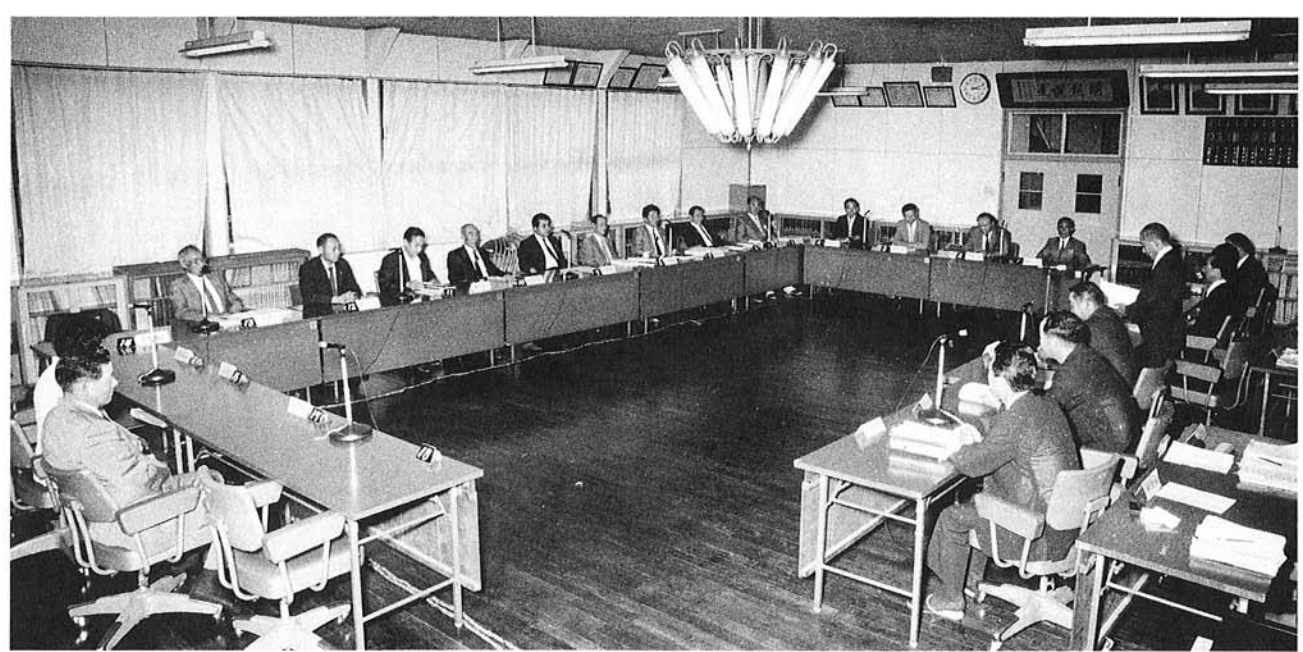
▲ J R越後線小島谷、桐原間はぎ場踏切移転拡幅工事

## 人事

議案第五十八号  
和島村固定資産評価審査委員会委員の選任について  
(原案同意)  
九月三十日をもって、任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、大字島崎早川秀治氏の再任について、議会で適任と認められ同意されました。  
任期は、平成二年十月一日から平成五年九月三十日までです。

化を図り、住民福祉の向上、雇用の増大及び地域の格差の是正に寄与しようとするものであります。今回の計画は、前期五カ年にかかるものであります。

東日本旅客鉄道株式会社に委託のうえ、農道整備事業の推進を図るものであります。



▲ 議会風景



# 秋はスポーツで!!

9月30日、総合福祉センターで和島村スポーツ表彰受賞者の受賞式が行われました。栄えある受賞おめでとうございます。



大矢

毅さん(中央)



☆スポーツ歴  
○第十二回東日本軟式野球二部  
新潟県大会優勝  
○第十二回東日本軟式野球二部  
大会出場



北谷

直志さん(道城下)

☆スポーツ歴  
○第十一回北信越国民体育大会  
剣道少年男子の部優勝  
○第四十三回全国高等学校剣道  
競技対校選手権大会男子団体の部  
第三位  
○第四十五回国民体育大会剣道  
少年男子団体の部出場



久住 恵さん  
(中沢)



小林明美さん  
(両高)

☆スポーツ歴  
○平成二年新潟県高校総体陸上  
競技女子四百メートルリレー  
(一走)優勝  
○第十一回北信越国民体育大会  
陸上競技女子四百メートルリ  
レー第三位  
○第四十三回全国高等学校陸上  
競技対校選手権大会女子四百  
メートルリレー出場  
○平成二年新潟県陸上競技選手  
権大会女子三段跳び優勝



早川 友里子さん(川端)

☆スポーツ歴  
○第二十一回新潟県中学校総合  
体育大会剣道団体の部優勝  
○第十一回北信越中学校総合競  
技大会剣道団体の部出場  
○第二十回全国中学校選抜剣道  
大会団体の部出場



大矢睦子さん  
(高畑)



鈴木正美さん  
(上桐)



早川安奈さん  
(下町下)



玉木綾子さん  
(中央)



小林恭子さん  
(新田)



# 少年野球教室10周年記念大会

和島村少年野球教室は昭和56年に開講し、今年で10周年を迎えるにあたり郡内の小・中学校のチームを招待し、9月16日に10周年記念野球大会を行いました。

開講以来熱心に指導にあられた大矢亘さんに公民館長より感謝状が贈られました。

村長、副議長の始球式で大会が開始されました。結果は次のとおりです。

- 中学生の部  
1位 越路中学校 2位 和島村少年野球教室
- 小学生の部  
1位 あらなみ 2位 越路町



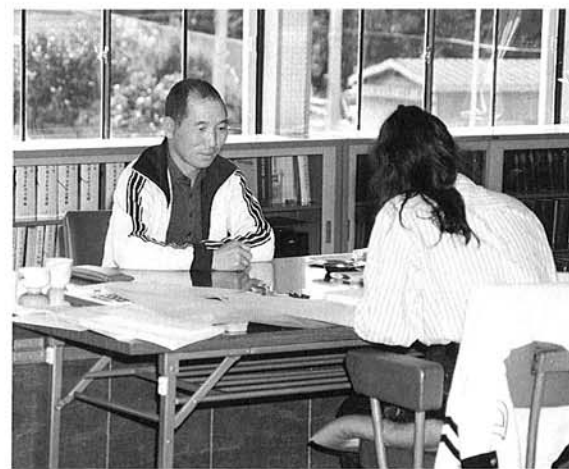
# お母さんと一緒

10月3日、総合福祉センター遊戯室で「ひよこ教室」が開催されました。これは入園前の乳幼児とそのお母さんを対象としたもので、島崎の加勢幸江さんをはじめ4名ボランティアの方をお迎えして行われました。

親子のスキンシップをはかるために「握手してお母さん、や加勢さんオリジナルの親子の簡単な遊びも。かわいかわいひよこちゃんたちは、おにぎりに変身したりシーソーになったり大忙し。でもお母さんと一緒に、やっぱりうれしそうでした。

遊びのあとは、寺尾史子さんを講師に「うまく親子関係を作っていくには」という題で講演会が行われました。

なお11月3日、農村勤労福祉センターで「親子遊びの広場」が開催されます。お母さん、お子さんと一緒に遊びにきてみませんか?



# 国勢調査

十月一日は、国勢調査。みなさんには、調査票の記入に御協力していただきありがとうございます。さてその調査票は、地域ごとに調査員の方に回収、集計していただいたあと、十月八日〜十日にかけて役場議場で審査が行われました。調査票を一枚一枚審査している間、調査員の方も緊張しているようでした。

自分の地域といつても各世帯を訪問して依頼、回収するのはとても大変なことですよ。短い期間でしたが、調査員としてのお勤め御苦労さまでした。



秋風に なびく山路の  
すすきの穂  
見つづ来にけり  
君がいほりに

ススキを知らない日本人は、まずいないと思います。それほどススキはどこにでも生えていて、目につきやすいものです。  
秋の七草の一つとして和歌や俳句に詠まれてきました。ススキの穂をみると「もう秋なんだな」と感じるものです。  
こんな素敵なススキ。何となく「良寛」という感じがしませんか？



### 村長室の黒板から

- 和島村長 佐藤 隆
- 九月二十日 議会総務委員会 再圃場整備調整のことで合意
  - 二十五日 議会産業土木委員会 三日 出県各課へ
  - 二十六日 議会文教委員会 長 四日 越路町で郡議会議員の研修会開催出席
  - 二十八日 本会議再開し諸議案 五日 再圃場整備会議
  - 審議し議決の上閉会 七日 前日からの降雨の為村民運動会中止よってスポーツ大賞受賞者表彰式を福祉センターで開催
  - 二十九日 全国良寛サミットが 八日 出県し各課へ
  - 出雲崎町で開催 明年は当村で会場引受けることに決定 本日より二会場宛村政懇談会
  - 九日 清掃センター管理者会議
  - 十一日 午後土木所長に面接
  - 十二日 良寛の里検分後 埋文へりに搭乗し空から現地視察
  - 十四日 幼稚園保育所運動会
  - 十五日 玉木先生来庁し打合せ
  - 十六日 再圃場整備推進協議会開催
  - 十七日 庁内委員会 午後良寛の里審議会開催
  - 十八日・十九日 農村地域定住事業協議会研修会を主催の為豊浦町へ

### 村を離れて思ったこと

阿部 陽子(荒巻)

### むら自慢

村自慢といわれても正直にいつて、なかなか「これだ」というものが浮かんできません。しかし、考えていくうちに村の自慢は、身近な所にあるのではないかとこの点に気がきました。

周りを見渡す限りの緑。自然の豊かさに尽いては、どこの地域にも引けを取らないはず。私たちが、毎日の生活の中でこの自然の有難さをつい忘れがちです。というより、和島で生れ育った私達にとって、山や田んぼや海は、あるのが当然なのであって、有難みについて考えるなんてないことです。すよね。けれども、ほんの少ばかり故郷を離れて生活してみると、あの山や、田んぼ、本当に広い海が恋しくなるから不思議なものです。この自然たちは、知らず知らずのうちに、心に潤いを与えてく

その冬の芸術といった感じ。このような和島の自然は、昔から生活の一部のようなものですが、十分自慢に値するものだと思います。次に、住んでいる人の良さを上げたいと思います。やはり、和島の人は、心の温い、やさしい人です。それは、何処の土地にいても、心が温くやさしい人はいるものです。このような心の持ち主が多いからこそ、隣、近所の付き合いもスムーズに行われているのです。初物だといっは、隣に分けてやり、病気や怪我をしたといえ

ば、心配する。このような姿は、見ていてとても気持ちよく、和島に生まれて良かったと思う瞬間です。こんな瞬間、人は、とても幸せな気分になりますよ。やさしい気分になれる時を、生活の中から作り出しているのです。また、角度を変えて、方言も味があつて、なかなか乙なもの。この方言を聞いて、田舎に帰ってきたのだからと安心してしまったもの。最後に、こうしていくつか取り上げてみたものの、他の土地になく、和島だけに存在するものは、難しいです。目立った村自慢がないのも、控え目な和島の人の性格かもしれません。そこが、和島の良いところというような気がしてなりません。そして、そんな和島村が私は好きなのです。

島の自然で一番心を打たれたのは、冬の空の星の多さです。ふと何気なく首を上げて目に入った、あの溢れんばかりの星空。目に焼きついています。澄んだ空気だからこ



### 発掘調査 ⑥

八幡林遺跡B地区の調査を終る。九月十日に開始された八幡林遺跡の調査は、連日の好天にも恵まれ、十月十六日をもって丘陵部(B地区)の調査が終了しました。本地区は北辰中学校の裏手に位置し、八月に行なわれた試掘調査で新たに遺跡の存在が確認された地点であります。以下では今回の調査成果について簡単にまとめてみたいと思います。

B地区に残された祖先の足どりとしては、旧石器時代、奈良時代・平安時代・明治維新の四期期のものに大別されます。旧石器時代の資料としては、石製のナイフが一点出土しています。島崎川流域で当該期の石器が確認されたのは初めてで、貴重な資料と言えます(約一万五千年前)。

奈良時代のものとしては、大規模な集落跡と、多量の土器類が確認されており、本地区が最も盛えた時期と言えます。今回の調査では集落の西端がかかっただけでしたが、それでも掘立柱建物や五棟、堅穴住居が二棟検出されており、調査区に隣接した東側の杉林内には、相当な村の埋蔵が予想されます。掘立柱建物は規模の大きなものが多く、当時官庁や寺院にしか用いらなかった瓦が出土している点からも、本遺跡は一般的な集落



とは考えにくく、何らかの官公庁が存在していたものと推定されます。出土した瓦は、重孤文という文様が施された平瓦で、型式的に寺泊町横瀧山廃寺のそれに先行し、現在までの所県内最古の瓦と言えます。平安時代になると、丘陵上の集落は全く衰亡してしまい、わずかに炭焼窯が二基と、その作業小屋と考えられる堅穴住居が一棟確認されているにすぎません。集落の本体は山田郷内等、隣接地域に移動してしまつたのかもしれない。明治時代の遺構としては、戊辰戦争の時に構築された大規模な土塁と濠があります。当時の島崎周辺が大変な激戦地であったことは、文献等から明らかであり、本地区に残されたこれら防塁は、その緊張した状態を如実に物語っております。

### 村史の窓(第二十一号)

和島村の碑② 「大谷地君之碑」

この碑は島崎新田の公会堂(元庵寺)の前にあります。題字は三島郡長石井半助が筆を執り、高橋茂が碑文を書いています。

「地主と小作の争いが激しく、欧米の労資論の影響で地主、小作は利害で対立し、農村の美風は失われている。こ、島崎の大谷地三千太郎は人格篤実で、義を見て勇を為す人物。村会議員、村長、郵便局長となった。功により勲七等青色桐葉賞を賜った。最大の功德は地主と小作の争いの解決である。明治三十年、糠蠅(ウンカ)の害で減収となった時、私財を投じて農学者を招き、対策を講じ、同三十七年の不作時に地主・小作の間にあって調停をし、四十四年にまた不作で種子を食ってしまうという困窮の中、両者の間に身を挺して解決に当り、納米十一分之一を永減させることをきめ、島崎二百三十戸の農民が救われた。君没して六年、恩を受けた小作の人々はその徳を追慕して忘れることが出来ないとい碑を建てたことにした。(略)君は若い時に遠藤朝暘、新保西水の需学者に学んだと聞く、君の人徳はそこに源があるといべし。」



大谷地三千太郎の業績、人徳を称えた碑で、裏面に「島崎有志者建立」と刻まれています。明治維新で近代化への道を歩みはじめた日本でも、農村は疲弊から立ち直ることができませんでした。地主への年貢と病虫害、干害、水害で不作困窮が続きました。そうした中で欧米の労資論などの影響で、農民運動が芽生えて来ましたが組織的な活動にならず、そうした中で大谷地三千太郎の調停努力は大きく評価されたに違いありません。大谷地は村会議員、村長、郵便局長として、政治的手腕にすぐれていたと同時に、村人の中に溶けこむ暖かい人柄であったことも碑文からうかがえます。碑は大正十一年、大谷地三千太郎の死後六年目に「恩義を忘れることができない」として有志が相談して建てられました。二百三十戸に上る農家の人々の理解を得ながら碑建立に盡した「有志者」の努力もま、称えられるべきであります。碑は「良寛の里」の入口にあります。

十一月中の国民年金

◎60歳になる人
昭和五年十一月二日から昭和五
年十二月一日生まれの人は、掛け
金を掛け終わりました。

任意加入を希望する人は、必ず
役場の窓口へ届け出てください。
◎65歳になる人
大正十四年十一月二日から大正
十四年十二月一日生まれの人は、
老齢(通算老齢)年金の請求をしま
しょう。

◎現況届を出す人
今月生まれの受給者は、現況届
のハガキが郵送されてきたら、忘
れずに早めに証明を受け、切手を
はって自分で出しましょう。
期限まで提出しない場合は、年
金が一時的に止まりとなります。
ハガキを紛失した時は、国民年
金係に申し出てください。

税の相談は
お気軽に

○と き 十一月八日午前十時
から午後三時まで
○と ころ 和島村総合福祉セン
ター
○相 談 事 項 所得税、贈与税、相続
税などの税務相談、
その他苦情
○担 当 関東信越国税局税務
相談室長岡分室 相
談官

県立吉田病院の診療日等の変更についてのお知らせ

- 1. 耳鼻咽喉科の毎日診療開始
耳鼻咽喉科では現在、週3日の診療としておりますが、
11月1日から耳鼻咽喉科の新島元(ハジメ)医師が常勤さ
れることになり、毎日診療できることになりました。
診 療 日 月曜日から土曜日までの毎日
ただし、木曜日は午後から手術
を行いますので予約者のみの診
療となります。
また、土曜日は隔週で休診です。
診 療 時 間 午前9時~12時
受付時間 午前8時30分~11時30分
2. 直腸・肛門外来の開設
外科では、11月から新たに直腸・肛門の専門外来を設
けることといたしました。
診 療 日 毎月第2・第4火曜日
診 療 時 間 午後2時~4時
受 付 時 間 午前11時30分~午後3時
診 療 室 外療外来診察室 外来外科
診 療 内 容 ・直腸、肛門疾患(痔・直腸癌・肛門から
の出血など)の診療
・大腸癌検診
・人工肛門の管理と指導

11月の保健衛生行事

Table with 5 columns: 月日曜, 内 容, 対 象, 時 間, 場 所. Contains schedule for health events in Nov.

〓 今月の納税 〓

- ※ 国民健康保険料 11月分
※ 国民年金保険料 11月分
※ 幼稚園保育料 11月分
※ 保育所保育料 11月分
※ 水道使用料 11月分

豪華客船「ふじ丸」で行く
「オーストラリア」参加者募集!!

B & G財団では体験航海「若人の船」の参加者
を募集しております。
寄港地はオーストラリアのブリスベーン、シド
ニーを中心とした観光及び船内での研修、レクリ
エーション等の各種イベントが盛りだくさん企画
されております。
南半球オーストラリアへあなたもぜひ参加して
みませんか。
募集要項等は次のとおりです。

- 実施期間
平成3年2月20日~3月6日(14泊15日)
●寄 港 地
オーストラリア(シドニー・ブリスベーン)
※行 程 (船) (船) (飛行機)
東京晴海埠頭→ブリスベーン→シドニー→成
田空港
●使用客船及び航空機
イ) ふじ丸 23,500トン(商船三井客船株式会社)
ロ) ボーイング747(予定)
●参加対象及び人数
イ) 18歳から30歳までの男女(高校生を除く、
但し卒業見込みは可)
ロ) 募集人員 3名
●参加費 199,000円(この内村より1/2補助金)
(経費総額 - 財団補助額 = 個人負担額)
(554,000円 355,000円 199,000円)
●申込〆切
募集人数になり次第〆切らせていただきます。
●その他詳細は教育委員会にお問い合わせ下さい。74-3111 内線52番

事業資金は国民金融公庫で!
~年末資金の申込はお早目に~

国民金融公庫では、年末資金を取扱中です。
ボーナス資金・商品の仕入資金・手形決済資金などの「運転
資金」にも利用できます。

- 国の事業ローン(普通貸付)
融 資 額 3,500万円以内
融資期間 運転資金 5年以内 設備期間 10年以内
○経営多角化ローン(特定設備資金)
融 資 額 5,200万円以内
融資期間 20年以内

※上記のご融資期間を越えるお取扱いをご希望の場合は、窓口
でご相談ください。
国民金融公庫長岡支店 電話 36-4360

★「国の進学ローン」のご案内

- 1. 利用できる方
高校、大学、専門学校等に進学される方のご父母(その他、親
族又は進学者ご本人でもご利用いただける場合があります。)
2. 融 資 額
一進学者あたり100万円以内。
3. 返済期間
5年以内。但し大学・高専等修業年限が4年以上の方は6
年以内。(交通遺児家庭および母子家庭の方は1年の延長
ができます。)なお、期間内で1年以内の据置きもできます。
4. 保 証
(財)進学資金融資保証基金の保証または保証人(1名以上)
5. 返済方法
毎月元利均等返済(ご融資の2分の1以内でボーナス月増
額返済、またはステップ返済もできます。)
6. 取扱期間
平成2年11月~平成3年4月(郵送による申込もできます。)
7. 申込相談
国民金融公庫長岡支店
〒940 長岡市千手3-9-23 電話 36-4360

池浦フミさんよりご寄贈いただきました。
八月二十一日、坂谷にお住いの「池浦フミ」さんより、
江戸時代からの古文書、書籍等の貴重な資料のご寄贈をい
ただきました。現在、詳しく調査中ですが、その概要をお
知らせします。
古文書.....行季三ヶ草筒引出し二ヶ
書籍入本箱.....三十三箱
明治時代地券.....一箱
炭ストーブ.....一ヶ
つづら.....一ヶ
家紋入り幕.....二枚
行 灯.....一ヶ
おひつ.....三ヶ
か や.....一ヶ
つけ木.....四東
トランク.....二ヶ
帽子.....二ヶ
自宅理髪用椅子.....一脚
重箱.....一ヶ
箱まくら.....五ヶ
裁 板.....一枚
以上ですが、大変貴重な資料をありがとうございました。
大切に保存いたします。